

## SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月25日

事業者名: 東罐高山株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	太陽光発電／蓄電池システムを導入し、温室効果ガス削減に取り組んでいる	⑫つくる責任 つかう責任, ⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに, ⑬気候変動に具体的な対策を	太陽光発電／蓄電池システムを設置し、令和6年3月より稼働開始した。 令和5年度の廃棄物のリサイクル率99.97% 令和5年度のCO2排出量：スコープ1+2で4,206.88t-CO2	指標	廃棄物のリサイクル率 CO2排出量の削減
				目標	令和8年度までリサイクル率は令和3～5年度実績平均同様、毎年度99.98%を維持する 令和12年度までにCO2排出量を令和元年度比50%減とする
社会	ハラスメント研修を実施し、社内相談窓口・社外相談窓口を設置している。 健康支援室（保健室）を設置し、専任の担当者を配置している。 地元高校の職場実習を受け入れている。	③すべての人に健康と福祉を, ④質の高い教育をみんなに	令和5年度に全従業員を対象としたハラスメント研修を実施 令和5年度に健康支援室で延べ45回の面談を実施 令和5年度に地元高校の職場実習を3校受入	指標	ハラスメント研修の実施回数 地元高校の職場実習受入回数
				目標	令和8年度までハラスメント研修の実施回数毎年度1回以上 令和8年度まで地元高校の職場実習受入回数毎年度3回以上
経済	デジタル技術を活用し、業務の効率化を推進する 廃棄物のリサイクルを推進し、環境への負荷を軽減する	⑫つくる責任 つかう責任, ⑮森の豊かさを守ろう	令和5年度の廃棄物のリサイクル率99.97%	指標	廃棄物のリサイクル率
				目標	令和8年度までリサイクル率は令和3～5年度実績平均同様、毎年度99.98%を維持する
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  重点項目について社内共有・進捗会議を実施			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  <a href="https://www.tskg-hd.com/sustainability/materiality/">https://www.tskg-hd.com/sustainability/materiality/</a>			